

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さわやか愛の家もじ館			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 15日 ~ 2025年 1月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2024年 12月 15日 ~ 2024年 12月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 30日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動プログラムの充実	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所等の取り組みを情報収集し、参考にして取り組んでいる 利用する曜日が固定の児童も様々な活動に取り組む事が出来るように計画をしている 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童が楽しく参加できる活動を考え、立案していく
2	・子ども、保護者の満足度	<ul style="list-style-type: none"> 保護者のニーズに合わせ、送迎の対応を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童、保護者のニーズに合わせた支援を行っていく
3	・個々の特性に合わせた支援	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童の特性に合わせた個別活動を取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な知識を取得し、活動内容の充実を図る

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・外部とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> 地域や外部との関係性が不十分である 	<ul style="list-style-type: none"> 地域での活動に参加する 地域の人々を招待するイベントを企画する
2	・家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 職員のスキル不足 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者からのニーズの把握、職員間での共有 職員のスキルアップ
3	・事業所のスペースの少なさやバリアフリー化	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内に小さな段差があり、活動のスペースが限られている 	<ul style="list-style-type: none"> 活動によって付けの配置を変更し、スペースを確保する 手すりやステップを使用して安全に過ごす事が出来るようになる